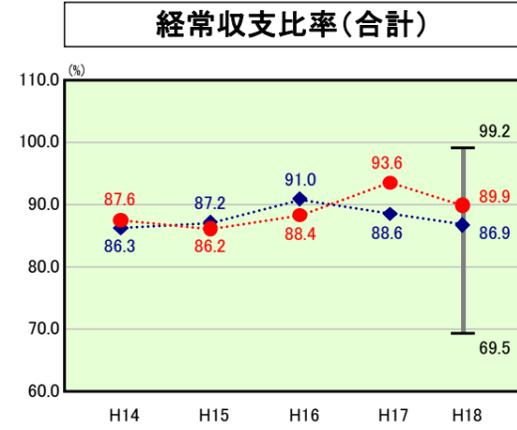


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

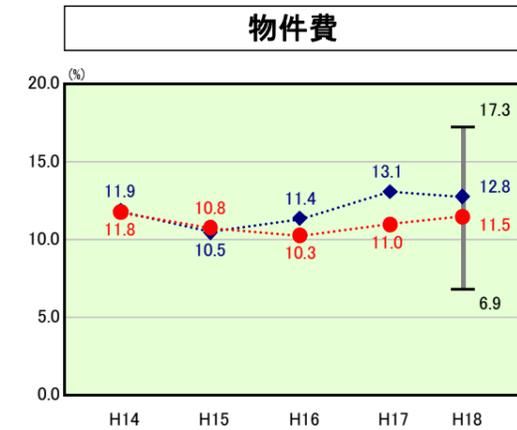
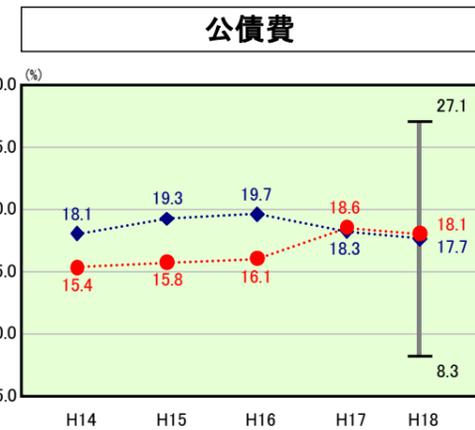
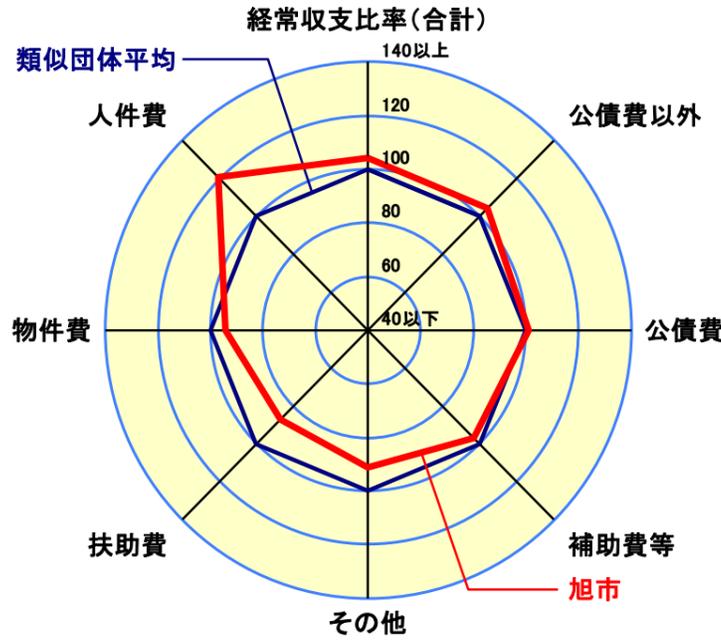
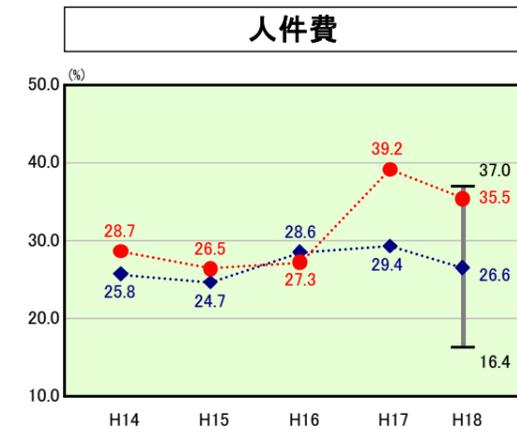
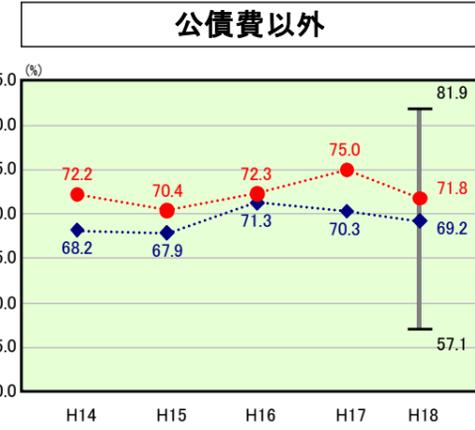
千葉県 旭市

経常収支比率の分析



当該団体値 ●
 類似団体内平均値 ◆
 類似団体内最大値 ▮
 類似団体内最小値 ▾

人口	69,972人(H19.3.31現在)
面積	129.91 km ²
歳入総額	25,816,494千円
歳出総額	23,923,991千円
実質収支	1,803,772千円



※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
 ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
 ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

■人件費
 職員数が類似団体と比較して多いことから、経常収支比率の人件費分が高くなっている。これは合併によりごみ収集業務や消防業務を市に編入したことや、保育所を市で運営していることなどが主な要因となっている。今後は、「定員適正化計画」に基づく職員数の削減や、指定管理者制度の導入をさらに進め、人件費の削減に努める。

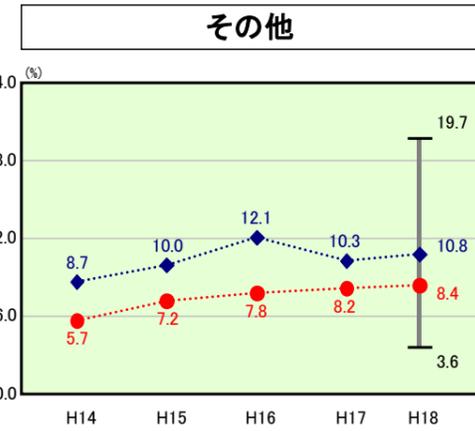
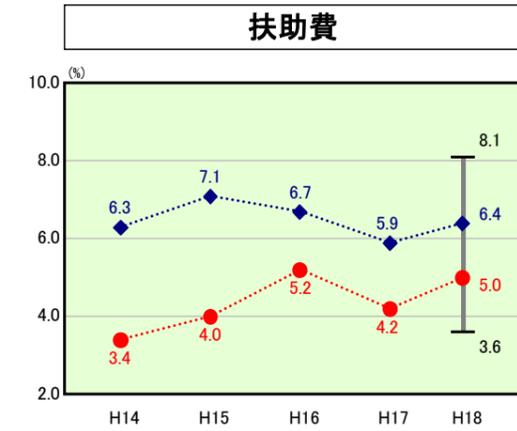
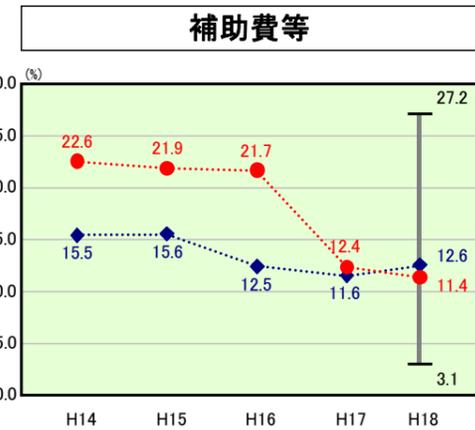
■物件費
 物件費に係る経常収支比率については、ここ数年、類似団体平均を下回っているが、徐々に上昇傾向にある。今後は、臨時職員の見直し、施設の管理経費の抑制など、事務事業の整理・統合等を進め、コスト低減を図る。

■扶助費
 類似団体平均を1.4ポイント下回っているが、前年度と比較すると上昇しており、児童福祉費(児童手当等)の増が主な要因として挙げられる。今後も、少子高齢化に伴い扶助費の増が予想されるが、単独事業の見直しを行うなど、財政を圧迫しないよう努める。

■公債費
 年々上昇傾向にあり、前年度からは類似団体平均を0.3~0.4ポイント上回っている。今後も数年間は上昇が見込まれるが、「公債費負担適正化計画」に掲げる市債の発行抑制や繰上償還等の実施により、公債費の適正管理に努める。

■補助費等
 一部事務組合であったごみ処理業務や消防業務等が、合併に伴い市に編入されたことにより、平成17年度で大幅に低下し、平成18年度では類似団体の平均を1.2ポイント下回っている。病院事業(公営企業会計)に対する繰入金等の増が見込まれるが、その他の補助金・交付金等の見直しにより、補助費の適正化を図る。

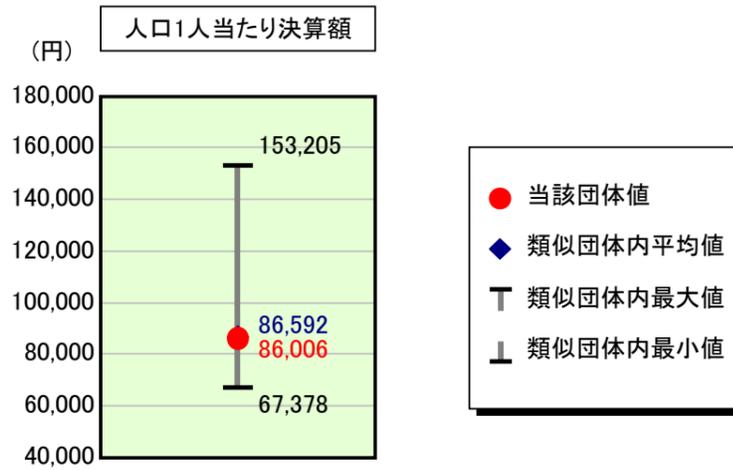
■普通建設事業費
 平成18年度は、小中学校耐震改修事業や合併特例事業に本格的に着手したこともあり、前年度より約3割増となっている。ただし、これらの多くは国庫補助等を活用して実施しているため、単独分は逆に減少している。今後は数年間は合併関連事業費の増が見込まれるが、有利な財源を積極的に活用するとともに、その他の投資事業についても、必要性や優先度を見極めながら、計画的に実施していく。



歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

千葉県 旭市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



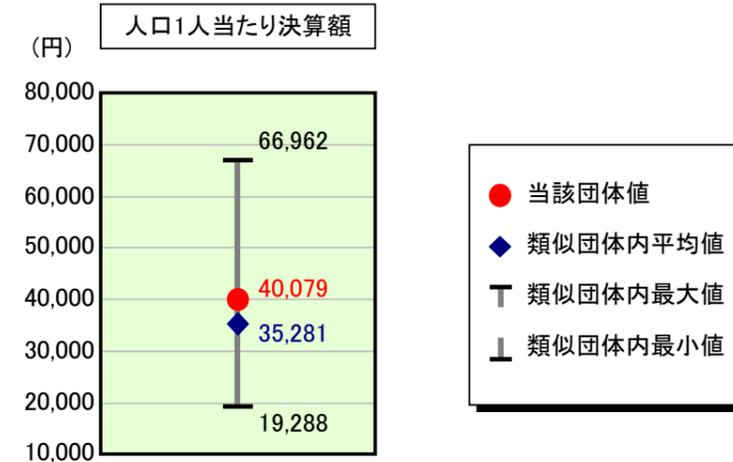
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	6,067,847	86,718	75,975	14.1
賃金(物件費)	238,964	3,415	3,990	▲ 14.4
一部事務組合負担金(補助費等)	105,010	1,501	9,828	▲ 84.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	639	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	2	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	254,464	3,637	2,464	47.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	27,254	389	1,820	▲ 78.6
▲退職金	▲ 675,519	▲ 9,654	▲ 8,124	18.8
合計	6,018,020	86,006	86,592	▲ 0.7

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	10.40	8.40	2.00
ラスパイレス指数	96.4	96.3	0.1

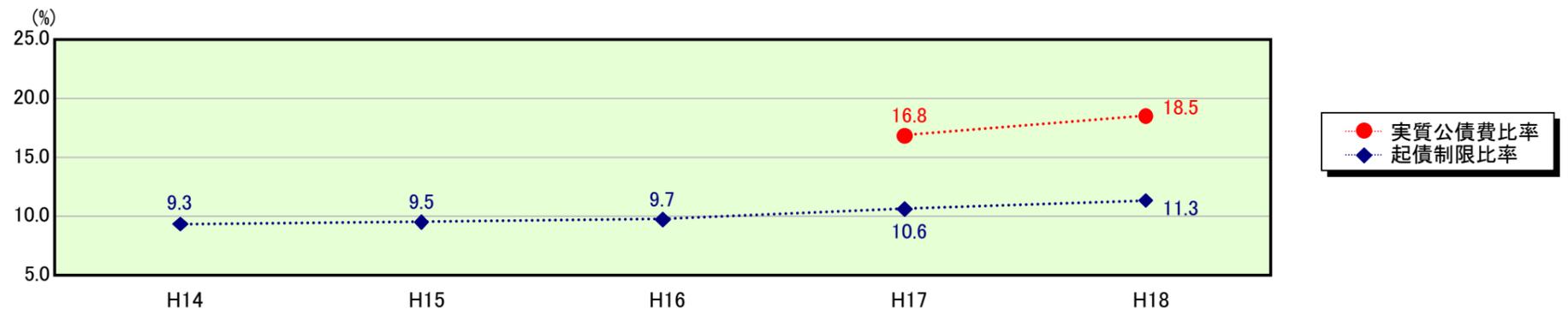
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	2,912,169	41,619	44,455	▲ 6.4
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	14	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,403,206	20,054	14,963	34.0
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	227,130	3,246	5,423	▲ 40.1
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	172,503	2,465	2,850	▲ 13.5
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	18	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,910,593	▲ 27,305	▲ 32,442	▲ 15.8
合計	2,804,415	40,079	35,281	13.6

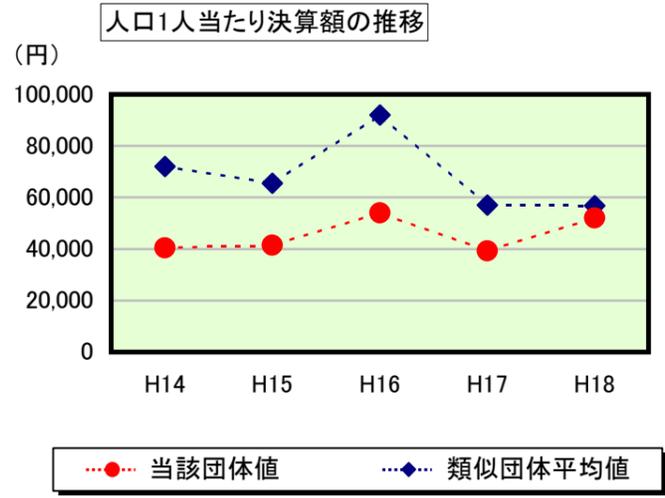
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

千葉県 旭市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H14	1,633,199	40,382	5.6	72,013	▲ 5.6	11.2
うち単独分	1,273,953	31,499	▲ 0.5	47,475	▲ 7.0	6.5
H15	1,673,564	41,492	2.7	65,493	▲ 9.1	11.8
うち単独分	1,146,771	28,431	▲ 9.7	47,842	0.8	▲ 10.5
H16	2,175,425	54,013	30.2	91,991	40.5	▲ 10.3
うち単独分	1,682,593	41,777	46.9	54,171	13.2	33.7
H17	2,765,979	39,294	▲ 27.3	57,030	▲ 38.0	10.7
うち単独分	1,102,630	15,664	▲ 62.5	37,129	▲ 31.5	▲ 31.0
H18	3,642,260	52,053	32.5	56,780	▲ 0.4	32.9
うち単独分	864,775	12,359	▲ 21.1	34,392	▲ 7.4	▲ 13.7
過去5年間平均	2,378,085	45,447	8.7	68,661	▲ 2.5	11.2
うち単独分	1,214,144	25,946	▲ 9.4	44,202	▲ 6.4	▲ 3.0